

第45期

中間報告書

2019年3月1日から2019年8月31日まで

 POPLAR

一歩前へ ポプラ創業の原点である 「お客様第一」の実現を目指します。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第45期中間報告書(2019年3月1日から2019年8月31日まで)をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2019年11月



代表取締役会長兼社長 目黒 俊治

Q1 当中間期の業績について教えてください。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復基調で推移いたしましたが、中国経済の減退や日韓関係悪化など、先行きは不透明な状況が続いております。当第2四半期連結累計期間の店舗売上については、4月から6月までは既存店ベースの売上前年同期比が100.7%と好調に推移した一方で、7月と8月は、異常気象の影響と西日本豪雨特需の反動減で苦戦したことから、上期累計での売上前年同期比は、99.3%と僅かに前年同期を下回る結果となりました。

しかし、今期の実績は計画を上回っており、概ね好調に終わることができました。

これらの結果、チェーン全店売上高23,932百万円(前年同期比2.8%減)、営業総収入13,098百万円(同2.3%減)、営業損失36百万円(前年同期実績：営業損失111百万円)、経常利益38百万円(前年同期比81.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,476百万円(前年同期実績：親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円)となりました。

Q2 当中間期の取り組み施策について教えてください。

商品施策として各商品の単品強化、消費期限の延長、岡山

工場管轄店舗で、お店で炊いたご飯を盛りつける「ポップ弁」のチルド化などに取り組みました。販売時間が伸びたことで、特に夕夜間の売り場ボリュームがアップし、売上の増加と廃棄ロスの削減に一定の効果が出ております。

なお、広島工場管轄店舗におきましても今年中に「ポップ弁」のチルド化を行う予定で、実施に向けた設備の改修に着手いたしました。

また、決済手段の多様化のため「LINE Pay」「Origami Pay」「au PAY」を追加するとともに、人員不足への対応として、セミセルフ機能を搭載した新型POSシステムへの切り替えを実施いたしました。

販促面では、引き続きレジロッタリー機能やガッチャ！モールの活用を推進し、外部からの集客に努めました。

Q3 今後の見通しについて教えてください。

第45期の通期連結業績の見通しといたしましては、営業総収入は26,344百万円(前連結会計年度比1.0%増)、営業損失は127百万円(前連結会計年度実績：営業損失399百万円)、経常利益は7百万円(同：経常損失198百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,108百万円(同：親会社株主に帰属する当期純損失2,185百万円)を見込んでおります。

経営理念

- 1 常に新しい利便性を追求し、お客様に必要とされる企業になる。
- 2 オーナーに信頼され、取引先、株主様に支持される企業になる。
- 3 商業の正道をもって利益を追求する企業になる。
- 4 社員能力の育成をもって企業発展の礎とし、ひとりひとりの生涯設計のできる企業になる。

ポプラグループのストアブランド



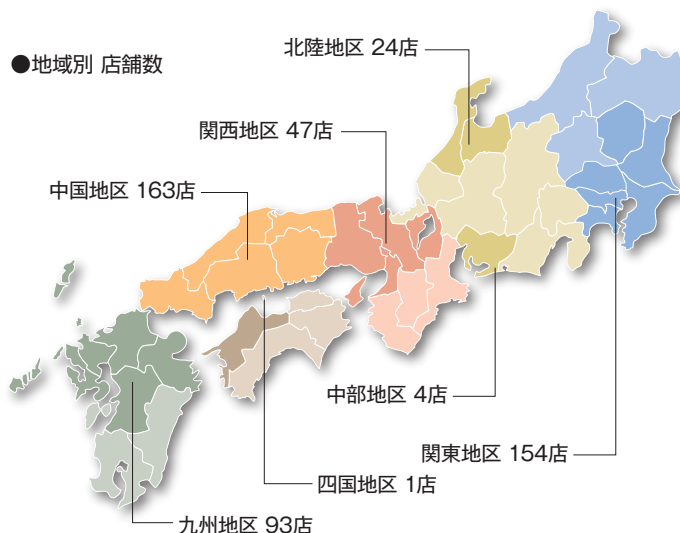
ポプラグループは、住宅街やロードサイドなど、郊外立地を中心に展開する「ポプラ」に加え、都市型コンビニエンスストア「生活彩家」、高速道路にゆとりの空間を彩る「ハイウェイ彩家」、関東・関西地方を中心に展開する「くらしハウス」、「スリーエイト」といった複数のブランドを有し、立地・顧客特性に応じた出店でお客様に支持されるコンビニエンスストアチェーンを目指します。

新規出店の状況

出店に関しては、前期に引き続き施設内店舗を中心に進め、8月末までに病院13店舗、事業所7店舗など合計29店舗を新規オープンいたしました。

8月末時点の店舗数は、形態別ではロードサイドなどの従来型店舗が241店舗、施設内店舗が245店舗の合計486店舗、ブランド別では、ポプラ254店舗、生活彩家221店舗、その他11店舗となりました。

| | 前期実績(通期) | 当中間実績 | 下期計画 |
|-------|----------|-------|------|
| 出 店 | 47 | 29 | 29 |
| 閉 店 | 33 | 18 | 7 |
| 期末店舗数 | 475 | 486 | 508 |



【ポプラ】

- 那須GO店(栃木県)
- 東海病院店(愛知県)
- 東郷店(愛知県)
- 太田川病院店(広島県)
- 生名店(愛媛県)

- 岡山県立大学店(岡山県)
- 大山リハビリテーション病院店(鳥取県)
- 広島市役所店(広島県)
- 大田記念病院店(広島県)
- 西広島リハビリテーション病院店(広島県)

【生活彩家】

- リコー新横浜店(神奈川県)
- リコー海老名店(神奈川県)
- リコー厚木店(神奈川県)
- 大宮区役所店(埼玉県)
- 千葉メディカルセンター店(千葉県)
- リコー大森本社店(東京都)
- 津島市民病院店(愛知県)
- 中越合金鋳工場(富山県)
- 京都鞍馬口医療センター店(京都府)

- マツダ病院店(広島県)
- 帝人岩国店(山口県)
- 大牟田天領病院店(福岡県)
- 筑紫学園大学店(福岡県)
- 原土井病院店(福岡県)
- 富士通北九州SC店(福岡県)
- 篠栗病院店(福岡県)
- 尚綱九品寺店(熊本県)
- 尚綱武蔵ヶ丘店(熊本県)
- 熊本回生会病院店(熊本県)

トピックス1

お店のレジが新しくなりました！

2019年10月1日からの消費税増税・軽減税率への対応に合わせて全店舗レジを新しく入替いたしました。

セルフレジモードを標準装備しセルフレジへの切り替えが即時可能になり、小規模売店の無人レジにも対応できることから、人手不足解消が期待されます。

また、クレジットカード決済100%IC化やデータ暗号化に対応しており、今までの磁気リーダーやサイン方式ではなくなるため、より安心・安全な取引が実現します。

無人コンビニイメージ



- セルフレジへ切替可能
- 小規模店舗の無人レジ対応

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目 | 当第2四半期末 2019年8月31日現在 | 前期末 2019年2月28日現在 |
|---------------------|-------------------------|---------------------|
| POINT 1 流動資産 | 7,279 | 2,865 |
| 固定資産 | 4,715 | 6,697 |
| 有形固定資産 | 2,357 | 2,139 |
| 無形固定資産 | 370 | 220 |
| 投資その他の資産 | 1,987 | 4,337 |
| 資産合計 | 11,994 | 9,562 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| 科 目 | 当第2四半期末 2019年8月31日現在 | 前期末 2019年2月28日現在 |
|---------------------|-------------------------|---------------------|
| POINT 2 流動負債 | 5,465 | 4,555 |
| 固定負債 | 3,068 | 2,917 |
| 負債合計 | 8,533 | 7,473 |
| 株主資本 | 3,173 | 1,697 |
| その他の包括利益累計額 | 287 | 392 |
| 純資産合計 | 3,460 | 2,089 |
| 負債純資産合計 | 11,994 | 9,562 |

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 当第2四半期 (累計) 2019年3月1日から 2019年8月31日まで | 前第2四半期 (累計) 2018年3月1日から 2018年8月31日まで |
|------------------------|--|--|
| POINT 3 売上高 | 11,497 | 11,795 |
| 営業収入 | 1,600 | 1,607 |
| 売上原価 | 9,020 | 9,266 |
| 営業総利益 | 4,078 | 4,136 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,114 | 4,248 |
| 営業損失 (△) | △ 36 | △ 111 |
| 営業外収益 | 90 | 149 |
| 営業外費用 | 15 | 16 |
| 経常利益 | 38 | 21 |
| 特別利益 | 1,479 | 15 |
| 特別損失 | 18 | 21 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,499 | 14 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 22 | 22 |
| 法人税等調整額 | 1 | 1 |
| 四半期純利益 (△損失) | 1,476 | △ 8 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 (△損失) | 1,476 | △ 8 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業総収入の内訳

| | 当第2四半期(累計)実績 (単位：百万円) | 前年同期比 (%) |
|-------------|--------------------------|--------------|
| 小 売 部 門 | 6,987 | 97.4 |
| 卸 売 上 部 門 | 3,713 | 97.9 |
| 加盟店からの収入 | 760 | 97.5 |
| その他の営業収入 | 840 | 101.5 |
| そ の 他 の 事 業 | 796 | 96.3 |
| 合 計 | 13,098 | 97.7 |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務情報の開示について

詳細な財務情報については、当社ホームページの「IR情報」にて開示しております。下記のURLからご参照ください。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/ir/>

POINT 1 流動資産

前期末に比較し4,413百万円増加し7,279百万円となりました。これは、主に株式会社ローソン山陰の株式の譲渡に伴い現金及び預金が4,315百万円増加したことによるものです。

POINT 2 流動負債

前期末に比較し910百万円増加し5,465百万円となりました。これは、主に当中間期末が休業日であったため、仕入債務が1,301百万円増加したこと及び短期借入金400百万円減少したことによるものです。

POINT 3 売上高

売上高の内訳の主なものは、当社直営店舗の小売売上高6,987百万円(前年同期比2.6%減)、フランチャイズ加盟店に対する卸売上高3,713百万円(同2.1%減)です。

トピックス2 クーポンアプリ『No Food Loss』による食品ロス削減の取り組み

クーポンアプリ『No Food Loss』は、販売期限や季節限定パッケージ等の理由で、まだ食べることができるのにやむなく廃棄する食品を値引きクーポンでオトクにお買い物ができるシステムです。『No Food Loss』のアプリをダウンロードしたユーザーは、近隣店舗の食品ロス情報がクーポン形式で通知され、直接店舗でクーポンを認証させることで、対象の商品をお買い得な価格で購入いただけます。なお、購入した金額の一部がアプリカやアジアの子どもたちの給食費として寄付されます。



※アプリは現在のところiPhoneのみ対応です、アンドロイドへの対応は今しばらくお待ち願います。



①アプリをダウンロード



②お店から商品値引の案内



③お店に寄って...



④レジでクーポンを見せて値引価格で商品Get!

会社概要

(2019年8月31日現在)

| | |
|---------|---|
| 社名 | 株式会社ポプラ |
| 本社 | 〒731-3395 広島市安佐北区安佐町大字久地665-1 |
| 資本金 | 29億886万7,725円 |
| 設立 | 昭和51年(1976年)4月20日 |
| チェーン店舗数 | 486店舗 |
| 従業員数 | 332名 |
| 事業内容 | 当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。 |

主な子会社

(2019年8月31日現在)

| 会社名 | 資本金(千円) | 出資比率(%) | 主要な事業内容 |
|-------------------|---------|------------------|---------|
| 大黒屋食品株式会社 | 10,000 | 100 | 食品製造卸事業 |
| ポプラ保険サービス 有限公司 | 3,000 | (注)100 (73.3) | 保険代理店事業 |

(注) 出資比率には、間接所有分()を含めて記載しております。なお、その内訳は、当社26.7%、大黒屋食品株式会社73.3%となっております。

役員

(2019年9月10日現在)

| | | | |
|------------|-------|---------|-------|
| 代表取締役会長兼社長 | 目黒 俊治 | 社外取締役 | 藏田 和樹 |
| 取締役 | 野村 一雄 | 常勤社外監査役 | 浴森 章 |
| 取締役 | 市村 英世 | 社外監査役 | 大野 勝美 |
| 取締役 | 草野 淳 | 社外監査役 | 平谷 優子 |

(注) 2019年9月10日、目黒真司氏は代表取締役社長を辞任いたしました。

株式の状況

(2019年8月31日現在)

発行可能株式総数 36,160,072株
発行済株式の総数 11,787,822株
株主数 10,432名
第44期末に比べ678名増加いたしました。

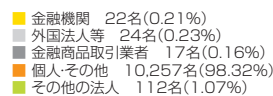
大株主(上位10名)

(2019年8月31日現在)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|----------------------|-------------|---------|
| 目黒 俊治 | 2,419,144 株 | 20.52 % |
| 株式会社ローソン | 2,150,300 | 18.24 |
| ポプラ協栄会 | 1,767,109 | 14.99 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 421,200 | 3.57 |
| ポプラ社員持株会 | 267,431 | 2.26 |
| 株式会社広島銀行 | 212,960 | 1.80 |
| 三菱食品株式会社 | 178,655 | 1.51 |
| 日本生命保険相互会社 | 166,060 | 1.40 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 159,720 | 1.35 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 133,100 | 1.12 |

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



(2019年8月31日現在)

所有者別株式分布状況



(2019年8月31日現在)

コミュニケーションツールのご紹介

当社のホームページでも様々な情報を公開しております。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/>



株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月に開催
期末配当金基準日 毎年2月末日
中間配当金基準日 毎年8月31日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(お問い合わせ先) 電話0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告といたします。
公告掲載URL <http://www.poplar-cvs.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部
証券コード 7601

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

